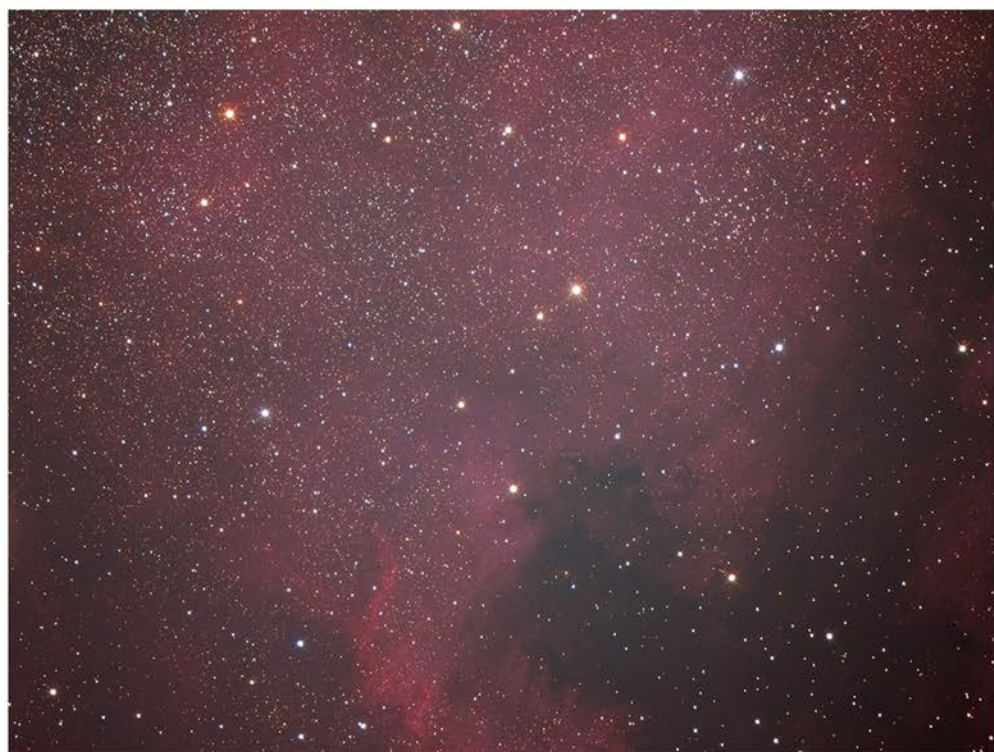


星屑

2015 年 10 月号

No. 487



北アメリカ星雲中心部

タカハシ ε -180ED ATIK 383L+

総露出時間 36 分 城南町にて

熊本県民天文台

8/21 熊本県環境センター（水俣市）で

「星空観察会」半月を観察し撮影しよう

30名が参加

天気予報は「曇り時々雨」でも・・・、今回も晴れ間に遭遇！

終了後、一山越えたら、そこは豪雨 でした



■ 参加者

11組 36名

環境センターのスタッフ 4名

水俣市の天文愛好家 1名

（望遠鏡1台を持参）

その友人（宮崎県から） 1名

合計 42名 でした



■ 18時前から、望遠鏡の組立など、

準備を開始。架台の組立が終わり、鏡筒を載せようとしたら、雨がパラつきました。

雲が広がったり、晴れ間が通ったりの、とても不安定なお天気でした。

■ 室内で開会（開始時刻頃は、空一面に雨が降りそうなほどの低い雲、望遠鏡にポリ袋）

寿郎さん撮影の、「こうのとり」を搭載したH2Bロケット打ち上げの画像を紹介

観察の対象や内容、注意点など、要点を説明

―― 何とか月が見えているとのことで、屋外へ

■ 屋外での観察

月（半月の少し前）を望遠鏡で観察。

月を撮影、スマホやコンデジ、一眼レフを持参した方もありました

土星を観察、中には、撮影に挑戦する人も。

明るい星の名前や、星までの距離、星座などを解説。

この日は、「うしかい座ヴォイド」についても説明

アークトゥルスやや北東の位置を中心として、星空の向こうの宇宙空間に「大きな空洞」があるという解説に、皆さん目を丸くして聞き入ってくれました
星景写真の撮影も実演

■ 室内に戻って解説・閉会

星座早見の使い方を説明、「うしかい座ヴォイド」について、電子紙芝居で解説。

閉会

参加者にはリピーターさんが4組含まれていました。

「デジカメで天体や星空を撮影する」ことについての関心が、高まっているなあと感じます。
情報を求めている人は多いようですが、どうやったら、「自分でチャレンジする」という行動に誘い出せるか、もうひと工夫したいところです。

8/22(土) 山鹿市 不動岩 近くの 静光寺 で たけのっこクラブ 「星の観察会」

地域の学童保育クラブが、お寺でキャンプ

20時～21時頃、バッチリ土星が見えました! 望遠鏡をのぞき込んで歓声が!

山鹿市在住の運営委員=高田さんが応援に駆けつけてくれました

■ 参加者

お寺の住職さんらを含めて、24名ほどでした。

運営担当は、私（艶島）と、地元（山鹿市）在住の高田さん、合わせて2名。

■ 持参した望遠鏡

MS-4赤道儀+15cm屈折、

GPD赤道儀+12cm屈折、5cm屈折経緯台



■ 望遠鏡で観察

月と土星、月面の撮影にも挑戦しました。

人家の少ない地域、月明かりの中でも薄っすらと天の川が見える絶好の環境です。

星空の解説をしている間に、ISS（国際宇宙ステーション）が、北西から南にかけての低空を通り、皆さん感激して見てくれました。「宇宙ステーションの飛行速度は秒速8km、ここから熊本城まで、4～5秒で着く速さです」と解説したら、驚きの声が上がっていました。
星の名前や星座、星空の奥行きと時間、土星の環などについて解説。

見るもの全て、聞くことのほとんどが「初体験!」だったようです。

..... あっという間に、予定の時間が過ぎました。

最初は、大人しくて、質問の出なかった子ども達、終わり頃には、近寄ってきて、いろいろ質問してくれました。

■ 主催者も大喜び

とにかく好評でした。この分だと、「出前観察会」がもっと増えそうで、怖いほど、です。



■ 住職さん

このお寺の住職さん、南阿蘇のアスペクタで開かれる「カントリーゴールド」の主催者の1人だそうです。お寺の敷地内にご自慢の「スタジオ」をお持ちでした。開会前に「スタジオを見せてあげる」と誘われて、ちょっとだけ覗いてみましたが・・・

それはそれは、すごい機材が所狭しと並んでいました。

一番得意な楽器はバンジョーだそうです。観察会前に上演された「寿限無」の紙芝居でも、最後にバンジョーの演奏と唄とがあって、会場が盛り上がっていました。

この住職さん、私たちの「異能」ぶりも気に入って下さった様子。

また、別の機会に声がかかるかも知れませんね。

8/24 嘉島西小学校 3年生の

「星空観察会」 お月さんを観察しよう

台風が直撃コースに入り、接近したため、
中止（後日再計画）になりました

台風15号では、古墳公園内の樹木が折れたり倒れたり、久しぶりに大きな被害が出ました。近隣の城南地区では、屋根瓦を飛ばされたり、太陽光発電パネルが破損したりの被害も。

8/28 菊陽町 ふれあいの森研修センター で

「星空観察会」 月と土星・月面撮影

月と土星の観察・月面の撮影を初体験して、大喜び! でした

■ 参加者 6組、18名 でした。

そのうちの1組は、夕方6時前頃に、天文台からの転送で私の携帯に電話がありました。天文台のホームページで、「観察会」のことを知ったようです。天文台に行こうか、ふれあいの森に来ようか、検討した結果、ふれあいの森での観察会に参加されました。

■ 解説と観察

雲は広がっていましたが、ちょうど熊本空港付近の上空に、雲の薄い部分があって、時々月や星が見えました。

室内で開会、しばらく室内で星座早見の使い方や望遠鏡での観察の仕方や、8月19日の「こうのとりの打ち上げ」についても解説。

20時15分頃、「月が見えています」

という伝令さんの声で、屋外に移動しました。

GPD+12cm屈折望遠鏡で月を観察し撮影。その後土星も観察。

その間に、研修センター所有のポルタ経緯台+10cm屈折でも月を観察して頂きました。

肉眼では、ベガやデネブなど、雲間にチラチラ見える星達の名前を解説。

「流れ星」についての質問があり、「地球に飛び込んでくる砂粒です」と答えたら、とても驚かれました。



21時10分頃、雲が一面に広がってしまったので、もう一度室内に戻り、コリメート撮影法を追加解説。次回（9/28、月）のために、ペットボトルを使って、撮影法の練習をしておくよう要請しました。

最後に、電子紙芝居を使って「うしかい座ヴォイド」を解説し、終了。

お土産写真は、俵山峠で撮影した「天の川」の写真（2Lサイズ）



9/3(木) 小川中学校1年生 豊野少年の家で宿泊研修 「星空観察会」 天文学習の基礎を

望遠鏡では土星を観察、星座早見の使い方や、星の位置の測定法など
UFOの話題では、生徒たち全員の熱い視線が集まりました！

- 参加者 生徒 125名
 引率 10名
 教員 4～5名

- 持参した望遠鏡 MS-4+15cm屈折、GPD+12cm屈折、5cm屈折
望遠鏡での観察 土星

- 肉眼で

夏の三角形、さそり座・いて座・天の川・北斗七星・北極星・アークトゥルス、など。



■ 解説

地球の自転と、地球上から見た周囲の宇宙にある星達の見かけの動き

星座早見の使い方・星の位置のはかり方

夏の大三角・はくちょう座X-1の位置・天の川の位置・星までの距離と時間、など

■ 質問

土星や土星の環はなぜ茶色（黄色）いのか？

土星の環の氷は、どこから来たのか？

土星の環の氷は、なぜ溶けないのか？

地球以外にも生命は居るのか？

UFOを見たことがあるか？

国際宇宙ステーションはどれくらいの速度か？

県民天文台の望遠鏡で土星を見たら、どう見えるか？

レーザーポインターの光はどこまで届く？

レーザー光線の途中でキラキラ光っているのは何？

星からの光が届くのにかかる時間はなぜ？



■ 実施後の感想

「星空や宇宙を楽しむ時間にしたい」と願う私と、生徒たちを「ピシツと統率の取れた集団に育てたい」教師の側と、立場の違いが感じられました。少々ざわつく時間帯もあったけど、生徒たちの好奇心がかき立てられ、たくさんの質問が出ました。中でも「UFOを見たことがあるか?」という生徒からの質問に、私が「UFO騒ぎをしたことが数回ある」と、解説したときの生徒たちの熱気や集中力には、こちらもワクワクしたほどだったのです。しかし、終了後に、「騒がしかった! 」と、ある教師が生徒たちを一喝!、一声でその場が凍り付き、残念!!

★★★ これからのスケジュール ★★★

8/28 (金) 菊陽町ふれあいの森研修センター

「星空観察会」 月・土星・夏の大三角 月面の撮影

★★★ 19:30～ 22:00 菊陽町ふれあいの森で開催 ★★★

9/25 (金) 武蔵ヶ丘コミュニティーセンター講座

「月の観察と写真撮影」 中秋の名月 前々日

★★★ 19:30～ 22:00 菊陽町で開催 ★★★

9/26 (土) フィールドミュージアムへ飛びだそう

「月を観察し 写真に写そう」 中秋の名月 前日

熊本県文化企画課主催

☆☆☆ 19:30～ 21:30 (予定) 県民天文台で開催 ☆☆☆

9/28 (月) 菊陽町ふれあいの森研修センター

「星空観察会」 中秋の名月 (翌日の満月) を観察・撮影

★★★ 19:30～ 22:00 菊陽町ふれあいの森で開催 ★★★

10/16 (金) 菊陽町ふれあいの森研修センター

「星空観察会」 夏の星座、秋の星座、条件が良ければ「天の川」

★★★ 19:30～ 22:00 菊陽町ふれあいの森で開催 ★★★

12/4 (金) 城南公民館講座

「星空観察会」 秋の星座、冬の星座

☆☆☆ 19:30～ 21:30 県民天文台で開催 ☆☆☆

☆☆☆☆ ちょっと一服

Poem & Illustration

今年の夏は、まともに晴れた夜がほとんどなかったような。雨雨曇り雨曇り、日中晴れても夜曇り…たまの快晴は見事な月夜だったり…いつもの残暑もなくて9月に入ったとたん一気に秋の様相です。まあ、熱帯夜に悩まされない分はありがたいのですが、なんだか不完全燃焼・・・とりあえず、ペルセウス流星群、前倒しの夜に雲の切れ間から5個は見ることができましたが。

そうこうするうち、金星はすっかり明けの明星。土星はもうしばらく見られるものの、西に傾くのが早くなりました。この秋は目立つ惑星がいないさびしい空になりそう。北の空の天の川は、熊本市内の明かりであまり見えないでしょうし。一般公開では、系外星雲と星座のお話、月が出たら観月…でしょうか。まあ、それでも晴れてくれれば…



ミルキィウェイⅡ

雨上がりの河原に
ぽつぽつと 狐火
夏の終わりを惜しんでいる

秋の天の川は
北の空の ぼんやりととめどない夢の中に
横たわっている

白鳥のしっぽをつかみ損ねたから
今夜は
飛べない

狐火の中を
とぼとぼと 歩く
足を滑らせないように

今夜は どこまでいこう

煌めく物語の
どこか
夢の向こうの
どこか



2015年8月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 10日／14日＝71.4%
一般来台者数 332名

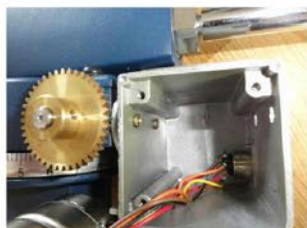
総開台日数 12日
会員来台数 32名

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
1 日 (土)	晴れ	高田 艶島	16人	土星、アンタレス、月、ISS (2回通過) 熱心な子どもが多かった。
2 日 (日)	晴れ	艶島 小林 M	4人	土星、M22、アルタイル 高いところを怖がる子どもが最後まで階段を上げず見ることができなかった。→土星は見ましたよ！アイスクリームがご褒美！！
7 日 (金)	晴れ	西嶋 高田 艶島	9人 50人	土星、アンタレス、M22,M8,M57,M7,アルビレオ、ベガ 初め雲だらけだった空が、公開終了前にはほとんど晴れて天の川も見えました。それにしても湿度が・・・ 甲佐町立乙女小学校観望会
8 日 (土)	曇り時々晴れ	艶島 中島 西嶋 高田 小林 M 小林 J	67人 21人 3人	フィールドミュージアム 土星 夏の大三角 一般公開のお客さんも含めて100人近くの来台でした。雲が多くて残念！ トークアバウト 星屑放送 今後の予定など
9 日 (日)	曇りのち晴れ	艶島 小林 M	10人	土星、アンタレス
14 日 (金)	晴れたり曇ったり	高田 西嶋	22人	土星、アンタレス、アークトゥルス、M13、M7,M22 雲がちな空で、雲の隙間をぬいながら観望。夏の大三角がとりあえず見えて良かった！少4ファミリー多し。

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
1 5 日 (土)	晴れ～ 曇り	中島 小林 J	4 人	土星、アークトゥルス、アンタレス 大津から来られた 1 家族、やはり少 4 ファミリー 雲が流れる中で、たくさんの質問がしました。
2 1 日 (金)	曇り	西嶋 小林 J 艶島	6 人 4 2 人	月、土星、アンタレス、M22,M7 雲が湧いては消える空。とりあえず夏の大三角形も見えてお天気が思わしくない割には楽しんでいただけたと思います。 県環境センター「星空観測会」
2 2 日 (土)	曇り	中島 小林 J 艶島 高田	1 2 人 2 4 人	月、土星 みるみるうちに雲が広がり最後の 1 グループは何も見えず。晴れるはずだったのに！！ 山鹿市浄光寺たけのこクラブ観測会
2 3 日 (日)	晴れ	小林 M 西嶋 小林 J 中島 (午前中)	2 2 人 2 人	月、土星、M22,アルタイル 夏休みもあと 1 週間あまり。子ども連れが多かった。 昼前親子で夏休みの自由研究の相談に来られる。晴れたら夜来台とのこと。 草刈り
2 6 日 (水)	曇り	中島	0 人	8/25 台風通過 停電のみ 公園内の木の倒れ方がひどい 8/26 停電復旧してました。
2 8 日 (金)	曇り	艶島	18 人	菊陽町ふれあいの森研修センター「星空観測会」

カートンミニ6復活！

天文台に長らく置きっぱなしだったミニ6がビクセンのモータドライブをつけて復活しました。天文台の観測室に 6 c m 屈折を載せておいてあります。雲台も載せてありますので、星野撮影にも使ってください。ねじ 2 本で固定できるので、なかなか簡単な改造でした。観測室も、これから少しずつ使いやすく改良していきましょう。秋には少し改修工事をする予定です。



今年も暑い夏がと思っていたら、いつの間にか涼しくなっていました。ワシャワシャと五月蝓い蟬の声もバツリ止んで、少し寂しい気も。まあ涼しくなったのは良いんですが。それにしても夏の晴れ間、少なかったですね。台風直撃で台風一過かと思いきや、その後も雨続き。行いの悪い人が多くなったんですかねえ。秋晴れが恋しいこの頃です。

☆ 10月の天文現象&行事 ☆

- 2日(金) アルデバランの食(21:17 東京:暗緑から出現)
- 3日(土) 小惑星ベスタが衝(17:25)
- 5日(月) 下弦(06:06)
- 8日(木) 寒露(かんろ… 秋涼増長し、寒くなり露を結ぶ)
- 9日(金) 月が金星の南00° 41.4′ を通る(05:32)
水星が留(07:07)
10月りゅう座流星群が極大
- 10日(土) トークアバウト(20:00~ 変更の場合あり)
- 12日(月) 天王星がうお座で衝(5.7等 視直径03.7″)
- 13日(火) 新月(09:06)
- 16日(金) 水星が西方最大離角(12:16 -0.5等 視直径06.9″)
- 21日(水) 上弦(05:31)
- 22日(木) オリオン座流星群が極大のころ
- 24日(土) 霜降(そうこう… 露は霜と化して草木の葉は黄変するという意味)
- 25日(日) 後の月(十三夜)
- 26日(月) 金星と木星が最接近(08:38)
金星が西方最大離角(16:11 -4.4等 視直径24.1″)
- 27日(火) 満月(21:05)
- 29日(木) 月とヒヤデス星団が接近(23:59)
- 30日(金) アルデバランの食(09:04 福岡:明緑から潜入)
- 31日(土) 準惑星ケレスが東矩(20:32)

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2015年10月号 通巻487号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
熊本県熊本市南区城南町塚原2016番地 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp
メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで